

心もからだも整う保健室

左京区にある養正小学校の保健室を取材しました。
全校127名、全学年単級の小規模校です。

玄関入口から教室までの廊下に、職員室・校長室・保健室の順に並んでいます。保健室前の前の廊下を全児童・全教職員が毎日通るので、学校の様子がよくわかります。



刺激や不安を取り除く工夫

保健室はすっきりと整頓され、ワックスがけされた床が輝き、清潔感が伝わってきます。
来室した児童の注意をそらしてしまう余分な刺激がなく、落ち着いて過ごせます。



思わず触りたくなる
ホスピタルワゴンも
カバーを掛けて、目隠しさ
れています。



気配だけが伝わる
レースのカーテンは、
人的刺激を避け、
大人の目線からは室内が
確認することができる高
さに設置されています。



棚には目隠しフィルムが貼られています。
扉を開けると、何が収納されているか一目で
わかるよう整然と衛生用品が収納されています。

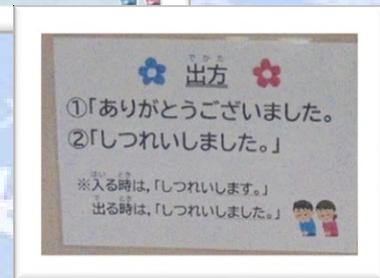
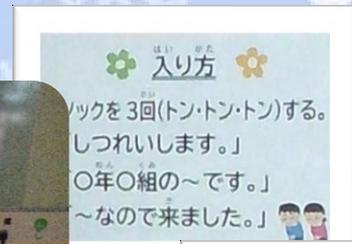
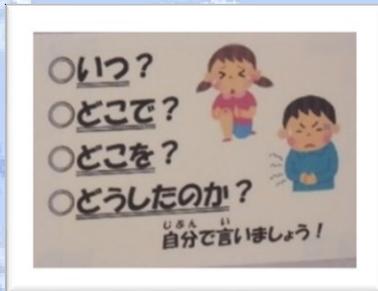


身長が気になる人は、
廊下で測ることができます。
身長の木は、おなじみの
アニメキャラクターから
人気のユーチューバーまで、
色々な有名人と背くらべが
できます。



入退室のあいさつの徹底

学校全体であいさつの指導に力を入られています。保健室入退室時にも自然とあいさつができるよう、子どもの目線に合わせて【入り方】【出方】【教えてほしいこと】が掲示されています。



子どもの動線を考えた配置

来室の多い保健室でも、プライバシーは守られ、安心して過ごすことができる空間づくりをされています。

処置スペースや利用頻度の多い貸出用体操服は、出入口すぐの場所にスタンバイしています。ほとんどの用事はここで上靴を脱ぐことなく済ませることができます。体操服貸出一覧は、担任もすぐに確認できます。



パーティションで区切った個別スペース



運動場側にも設けられた処置スペース



運動場側にも足洗い場があります。



一段高くなった室内は、靴を脱ぐ境界線がわかりやすい

保健指導の充実

廊下にある大きな掲示板2つを使って、季節やテーマに合わせ、毎月手作りの掲示物を作成されています。大事なことがわかりやすく伝わるようにという思いが込められています。

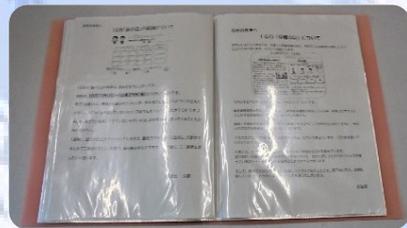
休み時間終了前に流れる
【手洗いの歌】に合わせた掲示物



【むし歯のヒミツ】の掲示物
歯みがきをしたくなるような内容です。



保健の日(毎月第2木曜日)と歯の日(毎月8日)は、学校全体で保健指導を行う日として定着しています。伝えたいポイントを記した、担任用の指導プリントも用意されています。



10月の目の指導は、ハロウィン仕様に



卒業シーズンの花束



持ち運びできて便利!



作品バックに収納された掲示物や資料

梅雨時期のあじさいとかたつむり



規律ある空間だからこそ、子どもたちの居場所となり、ケアができる。シンプルながら温かさが伝わる、心もからだも整うような保健室でした。